



白岡市議会議員

# 渡辺そういちろう

## 市政通信 9月号

市内にコロナ感染が拡がっており、ワクチン接種のスピードアップを求める声を多くの方から頂きます。9月議会にて改善策を市と議論しています。また中央総合病院の移転の話が具体化してきています。市の最新の動きをご報告します。

### 白岡中央総合病院が移転

白岡中央総合病院が移転する予定です。中央総合病院は昭和53年に開設されて以来、建物の老朽化が進んでおり土地も狭いため、令和7年度を目標に新築移転が検討されています。移転先は白岡中学校の東側の区域が挙げられています。(現在の敷地は約5200平方メートルですが、移転予定の土地は約4万平方メートルに及びます。)

市も移転を支援する予定です。土地の確保、周辺道路の整備、医療機器の購入補助、固定資産税の補助(10年間)等を行う予定です。現時点では約5億5千万円の支援を行う計画が立てられています。



**さらなる医療環境の向上が求められています。**  
感染症の対応等、医療の重要性が再認識されています。  
病院移転の状況は隨時ブログ等でご報告していきます。

### 市内の小中学校へタブレットを導入



### 国からの新型コロナ交付金を活用して購入

白岡市では国の補助金を活用して小中学校の生徒に1人1台タブレット端末(iPad)を配布しました。現在は学校の授業の中でiPadが活用されており、様々なデジタル学習が行われています。生徒が自宅にいながら、オンラインで授業を受ける環境もできています。今後は教職員のITリテラシーの向上も求められます。生徒たちの適切なネット利用や健康への影響なども考慮していく必要があると思います。